

福島逸品「会津地鶏」の 発育性改良への取り組み



佐藤妙子¹ 荒川英恵¹ 宮野英喜¹ 佐藤茂次¹ 関澤好春²

1 福島県農業総合センター畜産研究所養鶏分場

2 株式会社会津地鶏ネット

福島逸品「会津地鶏」

2

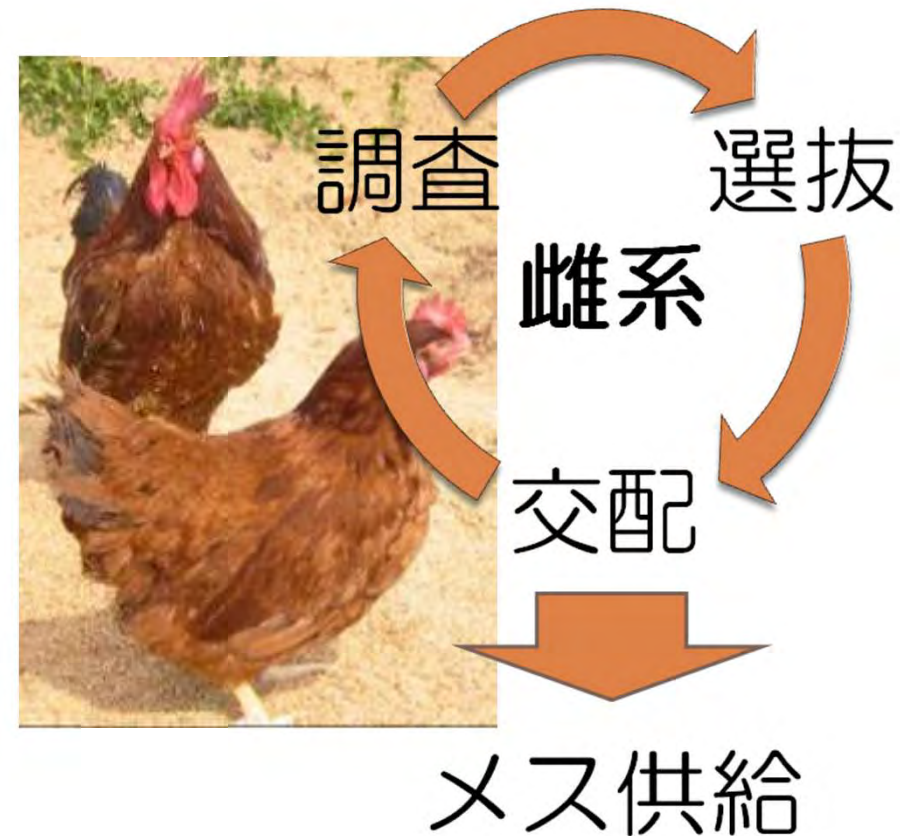
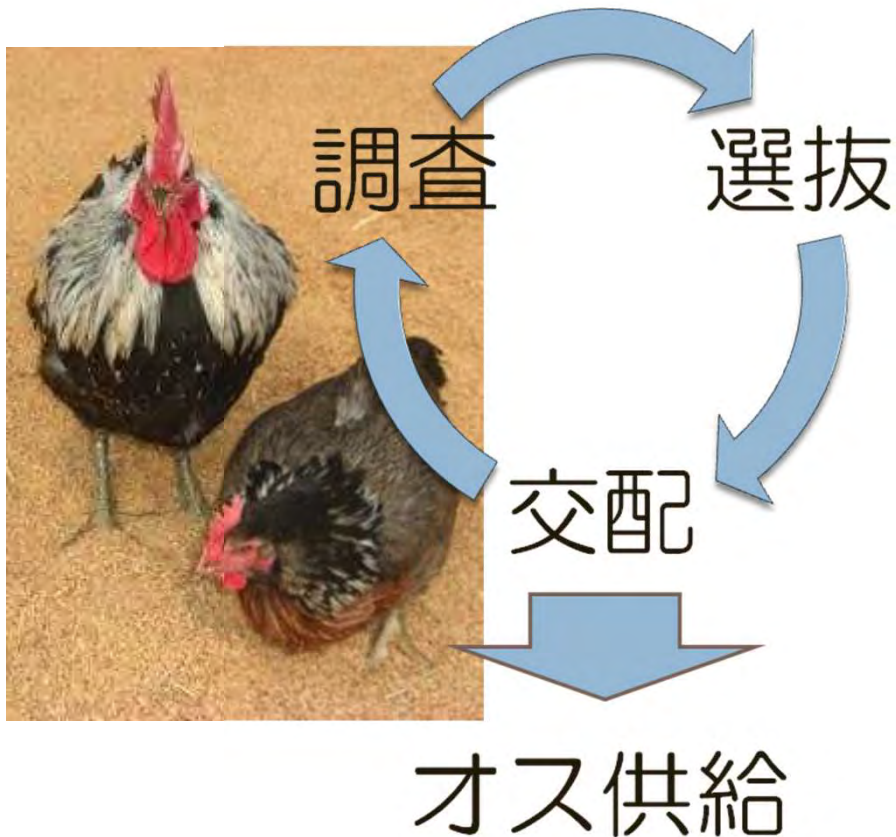
平成20年 福島県ブランド認証
福島県おすすめ商品の1つ



「会津地鶏」の生産方法（1）

3

親鶏の改良・供給：福島県畜産研究所



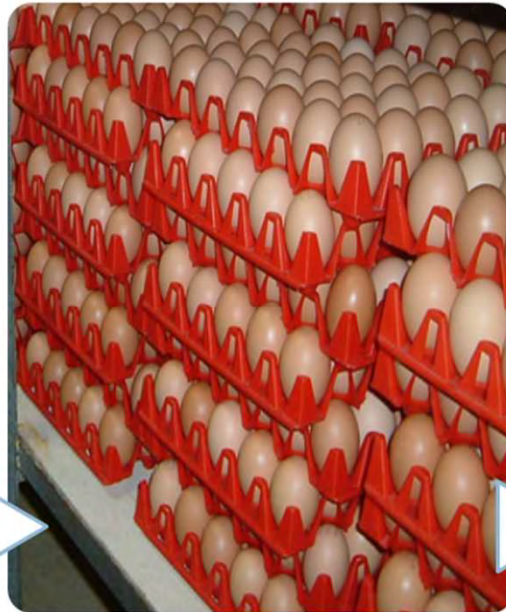
「会津地鶏」の生産方法（2）

4

会津地鶏の生産：(株)会津地鶏ネット



親鶏の交配



種卵(有精卵)

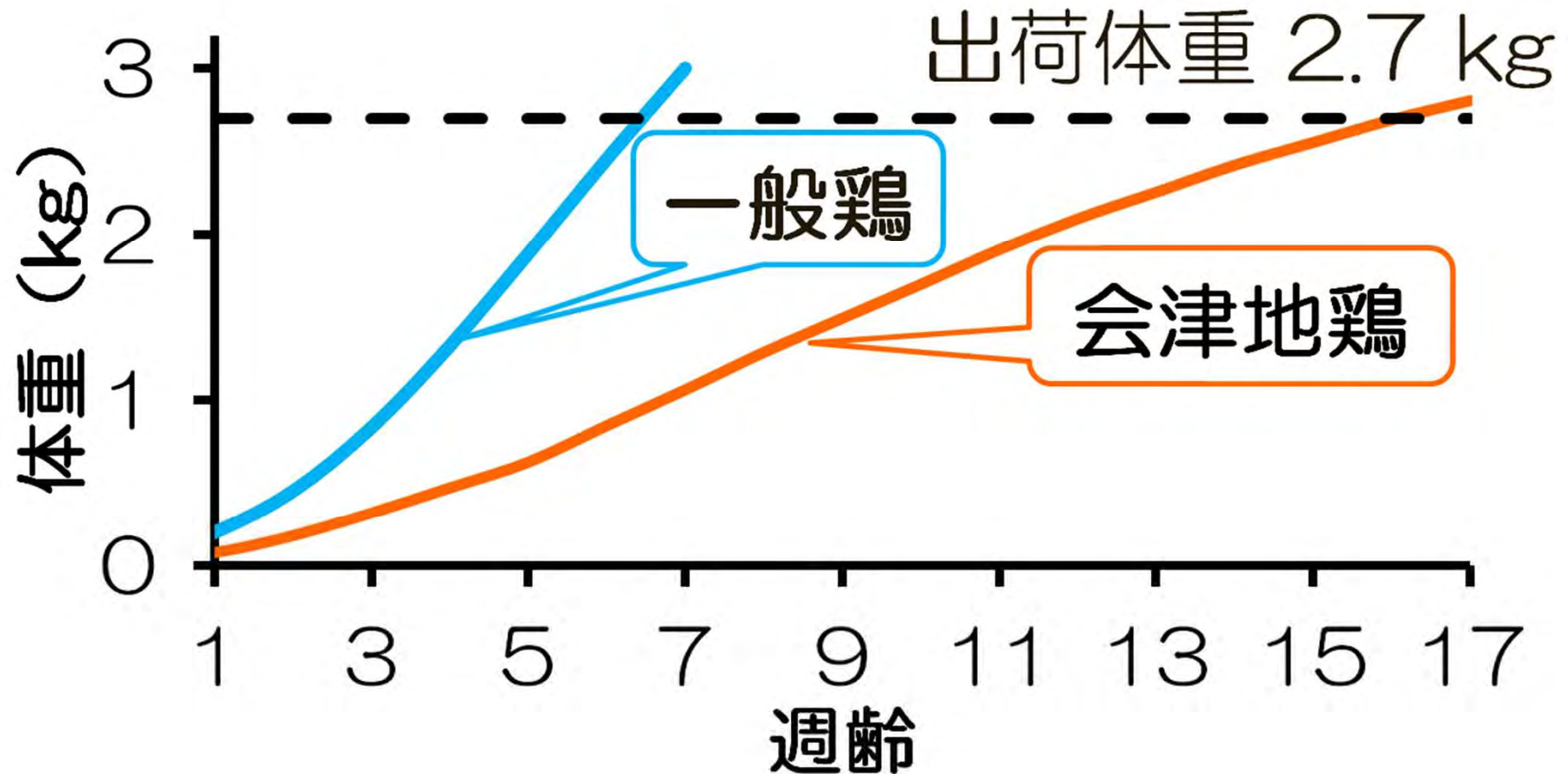


会津地鶏

「会津地鶏」の発育（1）

5

一般鶏との比較（雄雌平均）



「会津地鶏」の発育（2）

6

一般鶏との比較（雄雌平均）

	一般鶏	会津地鶏
出荷体重	2.7 kg	2.7 kg
出荷日齢	7 週齢	17 週齢
飼料※消費量	4 kg/羽	9 kg/羽

※ブロイラー肥育専用飼料

背景・目的

7

発育性向上

生産効率向上

生産基盤強化

地域経済活性化

震災の影響
観光産業風評被害
会津地鶏消費半減

シーズ：ゲノム情報

8

コレシストキニンA受容体遺伝子※

- 遺伝子型（一塩基置換）

A/A型、A/C型、C/C型

- 体重への効果

A/A型 > A/C型 > C/C型

A：優良タイプ、C：不良タイプ

※（独立行政法人）農業・食品産業総合研究機構

畜産草地研究所提供情報

遺伝子型判定方法

9



1採血



2DNA抽出



3PCR増幅



4電気泳動

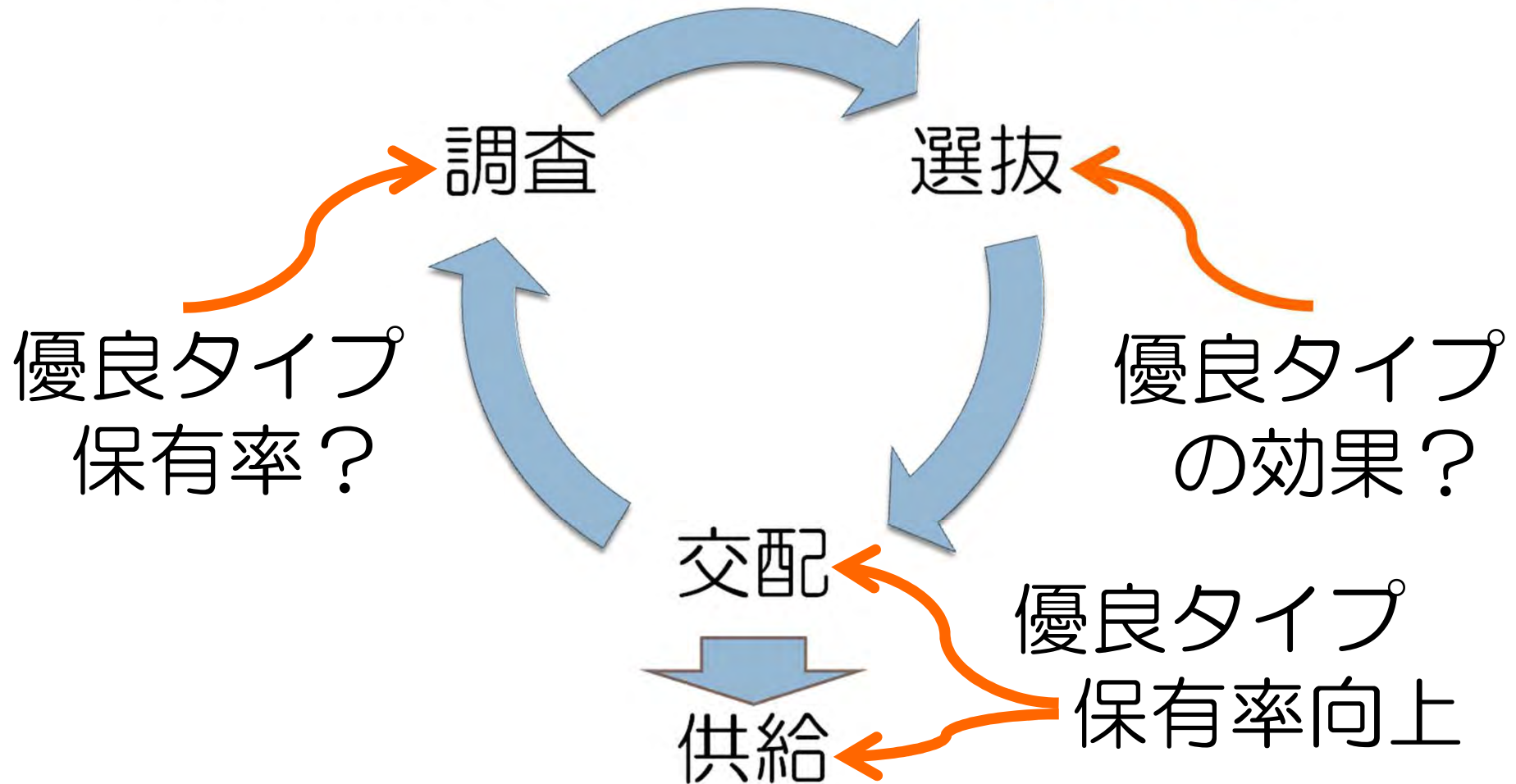


5遺伝子型判定

取組（１）親鶏の発育性改良

10

改良・供給に**発育性関連遺伝子型**を活用



進捗状況（１）親鶏の改良

11

親鶏の優良タイプ保有率（％） ※雌系

	改良用		供給用※
	雄系	雌系	（目標値）
H24	35	25	61 (60)
H25	43	26	未 (80)
H26	未	未	未 (100)

取組（２）会津地鶏の発育性調査

12

不良タイプ・優良タイプ比較

～生産現場での実証～

- 調査期間
不良タイプ：平成25年4月～7月
優良タイプ：平成26年4月～7月
- 調査雛：各タイプ1,000羽ずつ
- 調査項目：体重、飼料消費量

飼養状況（1日齢ヒナ）

13



飼養状況（5週齢ヒナ）

14



オス



メス

飼養状況（16週齢ヒナ）

15



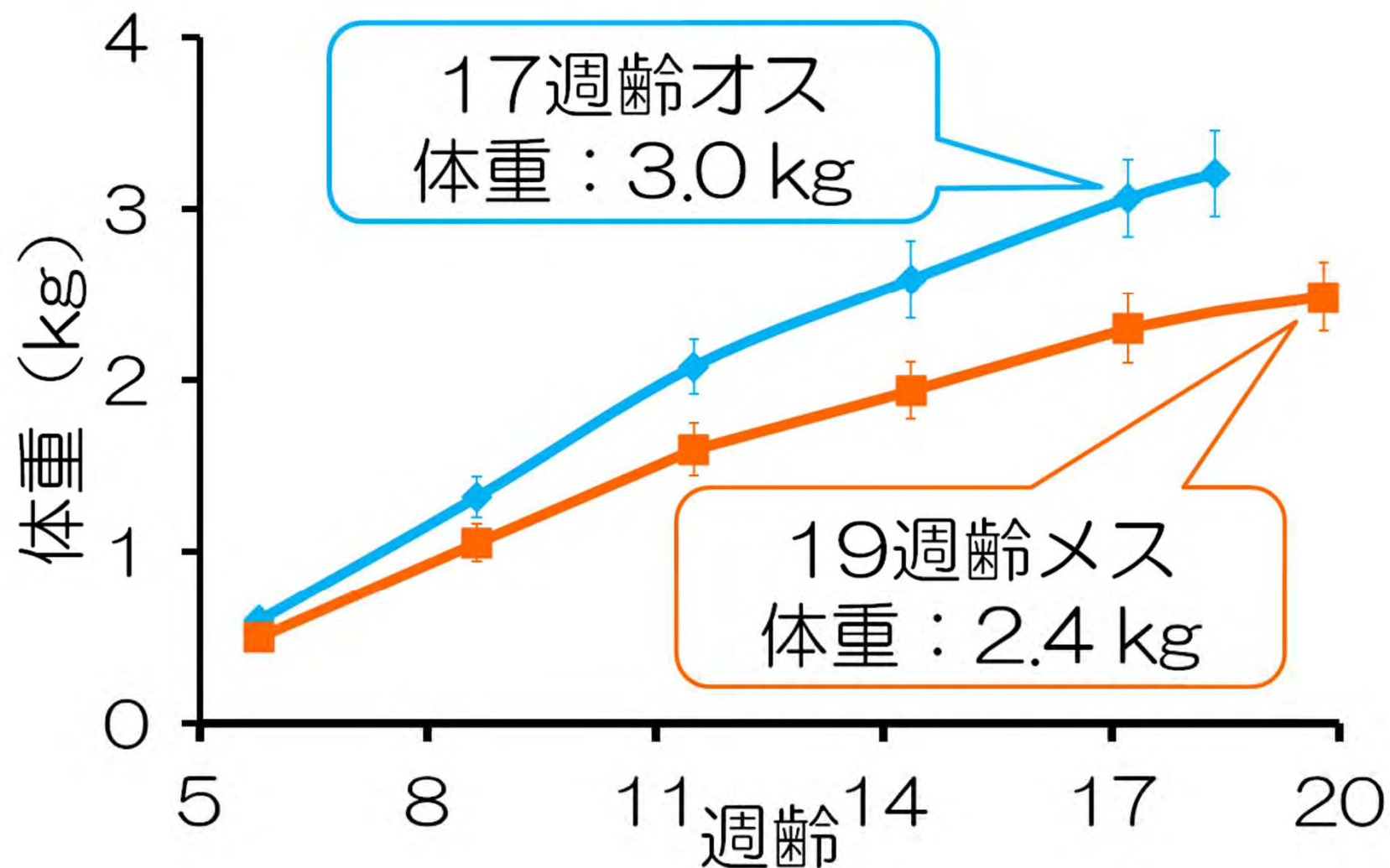
オス



メス

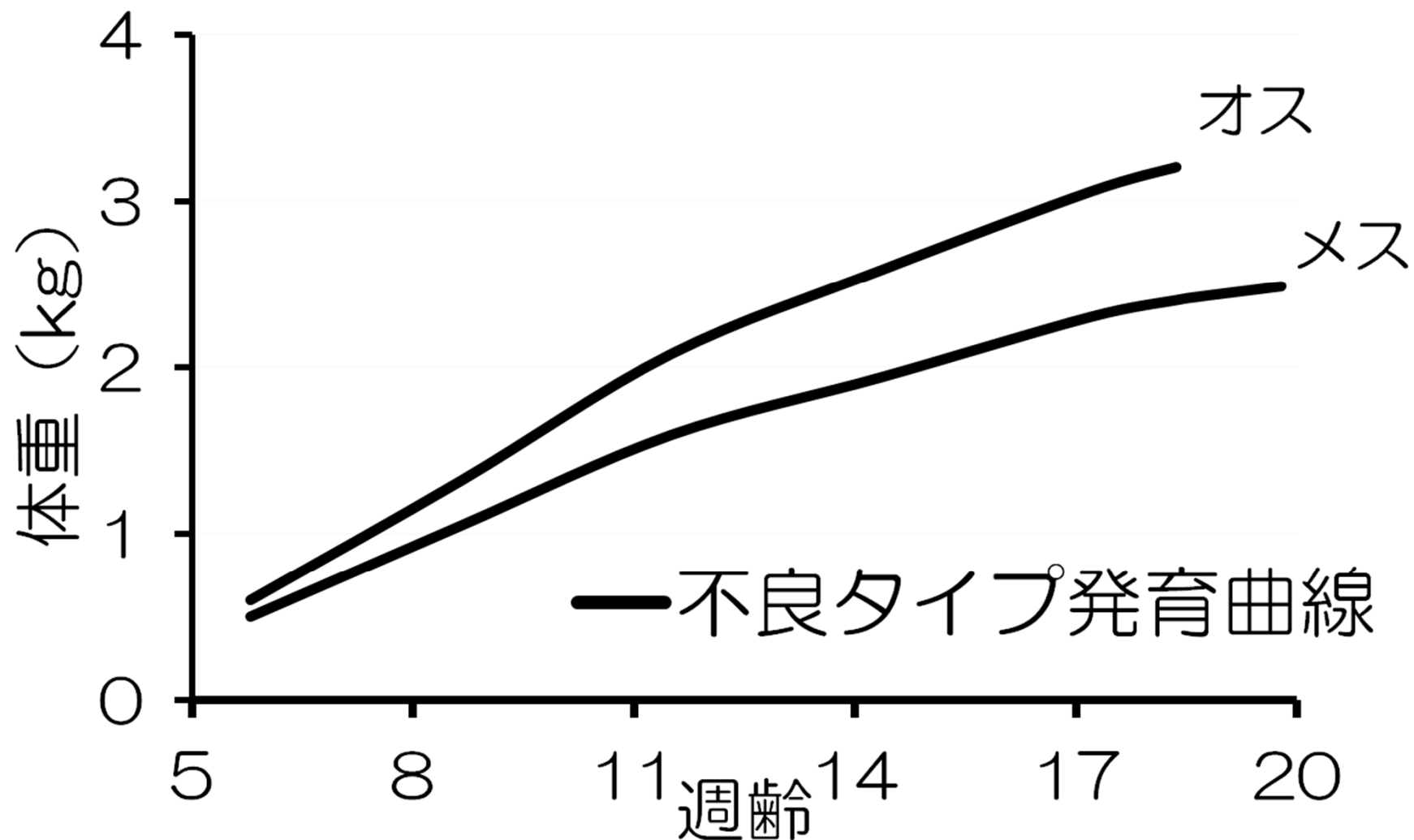
結果 不良タイプ (H25)

16



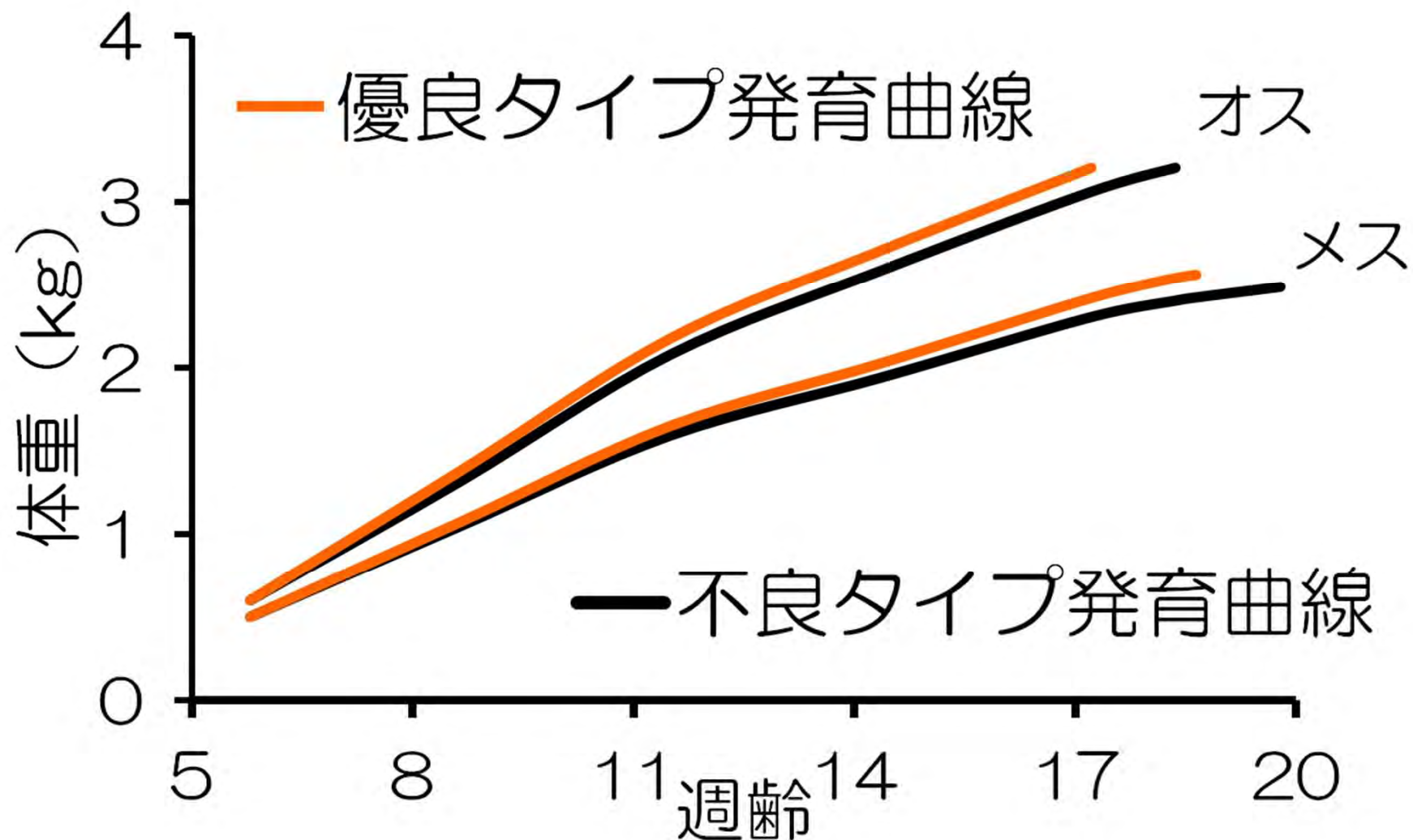
結果 不良タイプ (H25)

17



今後 優良タイプ (H26推定)

18



発育性改良効果（試算）

19

年間10万羽生産（雄雌平均）

	不良タイプ	優良タイプ
出荷体重	2.7 kg	2.7 kg
出荷日齢	17 週齢	16 週齢
飼料※消費量	9 kg/羽	8.3kg/羽
飼料費	5,400万円	5,000万円

※ブロイラー肥育専用飼料（6万円/ t）

将来の展望

20

- 飼料費
7.4%低減
↓
- 生産効率向上
生産羽数増加
- 年間出荷目標
20万羽

